

アンケート全体のまとめ

今回のアンケートでは、子どもたちから、学校生活をよりよくするための具体的な提案や、読書への思い、大人になってからも続けたい学びや活動、そして、性別・国籍・障害の有無などにかかわらず、みんなが一緒に生活するための考えが寄せられた。

これらの声からは、子どもたちが学校を単に「学習する場所」として捉えているのではなく、友達と関わり、好きなことや興味のあることを見つけ、自分らしく過ごしながら、将来につながる力を身に付ける場として捉えていることがうかがえる。

また、読書についての回答からは、「楽しい」「知識が増える」「言葉を知ることができる」といった声がある一方、「読むことが苦手」「興味が無い」といった声も見られた。こうした一人一人の違いを踏まえ、読書を楽しむ機会を広げるとともに、文章を読み取り、理解し、考える力を育むことが重要である。読む力は、学校での学習を支えるだけでなく、将来、必要な情報を自ら得て、新たなことを学び続けるための、生涯にわたる学びの基盤となる。

さらに、「大人になってからも学び続けたい・活動したいこと」への回答には、スポーツ、文化・芸術、趣味、知識・学習、仕事など、子どもたちの多様な興味や将来への思いが表れている。これは、学びが学校の中だけで完結するものではなく、現在の「好き」「やってみたい」という気持ちが、将来の学びや活動につながっていくことを示している。

そして、みんなが一緒に生活するための提案からは、「差別をなくす」「平等に接する」「仲良くする」「困っている人を助ける」など、違いを認め合い、互いに関わりながら生活したいという思いが見られる。

子どもたちの声には、「今の学校生活をよりよくしたい」という思いから、「自分で学び続けたい」という思いへ、そして「多様な人と共に生きたい」という思いへとつながる、学びと成長の姿が表れている。

教育委員会としては、こうした子どもたちの声を大切に、学校での学びを充実させるだけでなく、子どもたちが自ら学ぶ力を身に付け、その学びを生涯にわたって継続しながら、多様な人々と共に生きていくことのできる環境づくりを進めていく。

学ぶ力・学び続ける力・共に生きる力

子ども時代の「学びたい」「やってみたい」「もっと知りたい」という思いを、生涯にわたる学びへとつなげる。そして、自分自身の可能性を広げるだけでなく、異なる背景や価値観をもつ人と互いに認め合い、共に生きる力へとつなげていく。

子どもたちの声を出発点として、「学ぶ力」「学び続ける力」「共に生きる力」を育む教育・学習環境を整えていく。

① 学校生活をよりよくするための提案

子どもたちの傾向

自由記述では、授業時間・給食・部活動・通学・ICT機器・友人関係など、日常の学校生活に直接関わる具体的な改善提案が多く見られる。特に「時間」「授業」「給食」への言及が目立ち、子どもたちは学校生活を抽象的な制度ではなく、毎日の過ごし方や体験の積み重ねとして捉えていると考えられる。また、ICT機器やお菓子等の持込み、登校方法など、学校のルールや自由度に関する意見も見られる。

分析コメント

子どもたちの意見は、学校生活の「楽しさ・過ごしやすさ」と「学びや安全・ルール」とのバランスを求めるものとして捉えることができる。要望をそのまま実現するか否かだけで判断するのではなく、背景にある「もっと楽しく学びたい」「自分で選びたい」「友達と関わりたい」「負担を減らしたい」といったニーズを把握し、学校ごとの実情や安全面を踏まえながら、子どもの意見を学校運営の改善につなげていくことが重要である。

分類	回答数	構成比	分類の考え方	代表的な自由記述
授業・時間	89	16.8%	授業／時間割／5時間／6時間／宿題／勉強	・全部5時間授業 ・時間や忘れ物 理由(時間)一人が遅れると皆んなに迷惑かかっちゃうし、体育の時できないから後回しにして結局遅れてしまうから。(忘れ物)エプロンや宿題などを忘れたら先生に迷惑かかっちゃうから。 ・友達と仲良くなるための授業 学校が楽しくなるから。
給食	56	10.6%	給食／ミルメーク／メニュー／おかわり／食事	・人気の給食を多くする ・給食にミルメークをまた出してほしい 美味しいから ・給食で1年に2回ぐらい自分で選べる給食にしたい。残す量も減ると思うから。
部活動・運動	45	8.5%	部活／クラブ／スポーツ／運動／体育	・学校の部活動を増やしたらいいと思います。理由は、最近の子供は、運動をしていないからです ・体育館にエアコンをつけてください。暑いから。 ・学校に部活を作ってほしい特にサッカー
通学	47	8.9%	通学／登校／下校／通学班／個人登校	・通学 個人登校 通学はながめっぽうめんどいからです ・通学をもっと楽にしたい。 ・車で通学した方が良くと思う 理由:最近暑くなってきているし荷物も重くなっているから車で通学した方が良くと思う。

ICT・電子機器	47	8.9%	タブレット／電子機器／ スマホ／スマートフォン／ ゲーム／グループライン ／LINE	・電子機器, お菓子, 持ち込みおつけい ・あまりグループラインなどを作らない ・電子機器・お菓子持ち込みOK
友人関係・交流	43	8.1%	友達／友だち／仲良く／ いじめ／話す機会／交流	・友達と仲良く遊ぶ ・もっと、学年みんなと話す機会があるとみんなのことを知れて良いと思います。 ・友達関係 理由は、いじめなどあったら駄目だから
学校のルール・校則	18	3.4%	ルール／校則／決まり／ 持ち込み／お菓子	・ルールを追加する ・放課の時間にお菓子食べたい ・ルールを守る。
教員・大人	8	1.5%	先生／教師／教員	・先生が生徒のことを信用して欲しい無駄なことはしないでほしい ・先生を自分と合う人を選んだらいいと思う ・学校の先生に「黙れ」などを言われたのがモヤモヤします。
施設・環境	9	1.7%	トイレ／教室／体育館／ 校舎／設備／エアコン／ 椅子／机	・もっと他のクラスの教室に入れるようにしてほしい ・移動教室の後に移動教室があるなど。理由は、移動教室の後にまた移動教室があったら、廊下を走る生徒が出たりするかもしれないし、滑って転んだりすると命に関わるかもしれないから。 ・地震対策で立たせてもそんな倒れない鉛筆を作り机に置いて地震が来たらわかるようにする
その他・具体的要望	167	31.6%	上記分類に明確に該当し ない回答	・みんなでクイズをする ・学年が違ってほしいしくできる 自分は他の学年とはあまり関わりがないから ・ありません

※複数テーマに該当する回答があります

② 読書について

子どもたちの傾向

読書をしている子どもからは、「楽しい」「面白い」「物語の世界に入れる」「知識が増える」「文章力や集中力が身につく」など、楽しさと学習上の効果の両方が理由として挙げられている。一方、読書をしない理由としては、「本を読むのが苦手」「好きではない」「時間がない」などが見られる。また、漫画を入口として読書に親しむ回答もある。

分析コメント

読書については、読書量を増やすことだけを目標とするのではなく、子ども自身が「面白い」「知りたい」と感じる本との出会いを増やすことが重要である。特に、漫画や興味のある分野をきっかけに本に親しむ子どもの姿も見られるため、多様な資料や選択肢を用意し、「読むことの楽しさ」を実感できる環境づくりを進めることが望ましい。また、読書をしない子どもを一律に「読書離れ」と捉えるのではなく、時間、興味、読書への苦手意識など、それぞれの理由に応じた働きかけが必要である。

分類	回答数	構成比	分類の考え方	代表的な自由記述
読書の肯定的理由	173	25.2%	楽しい／面白い／おもしろい／別の世界／知識／勉強になる／集中／言葉	・漫画なら少し読む 面白いから ・読書してます。理由は読書は楽しいからです ・楽しいから
漫画・マンガ	10	1.5%	漫画／マンガ	・読書をしている。好きなマンガがあるから ・漫画は好きだけど小説などは字だけでワクワクできない時があるから ・している 知らないことが簡単に学べて、漫画形式だとすぐ頭に入って覚えられるから。
時間・生活リズム	48	7.0%	時間がない／する時間／忙しい／寝る前／暇	・していない する時間がない ・寝る前にする 夢中になって楽しくなるから ・しています・・・暇潰しに利用している。
苦手・興味がない	61	8.9%	苦手／好きじゃない／好きではない／興味がない／嫌い／面倒	・してないです読書が好きじゃないからです ・本を読むのが苦手だから ・たまに読んでいる。読んだりするのが苦手だから。

図書室・本の環境	13	1.9%	図書室／図書館／本がない／本の種類	・してない訳ではないけどなんか図書室にいくたって先生に言われたから読んでません ・読書をしてない理由は、家に本がないからです。本がもしあったら、一週間は読めるけど、なんかそのあとは本を読むのが飽きます。 ・している友達と図書室に行くから
その他・読書習慣	163	23.7%	読書して／読んで／本を／読書	・読書はしてない 教室でプログラミングしたいから ・読書はしません。なぜかと言いますと、読書するときもあるけれど友達と遊ぶのが楽しからです。 ・しています。本を読むと楽になるから
その他・具体的要望	219	31.9%	上記分類に明確に該当しない回答	・していません ・体を動かしたいから ・していない

※複数テーマに該当する回答があります

③ 大人になってからも学び続けたい・活動し続けたいこと

子どもたちの傾向

「学び続けたい・活動し続けたい」という回答では、スポーツ、絵や音楽などの創作、プログラミング・ゲーム、学習や知識、将来の仕事・夢、趣味や旅行など、多様な関心が示されている。特に、現在すでに取り組んでいることを「大人になっても続けたい」とする回答が多く、子どもたちは「学び」を学校の勉強だけに限定せず、好きなことや得意なことを継続することとして捉えている。

分析コメント

子どもたちの回答から、生涯学習を「大人になってから新しく始めるもの」ではなく、現在の興味・関心を将来につなげるものとして捉えていることがうかがえる。学校教育の中で多様な体験や探究の機会を保障し、子どもが自分の「好き」「得意」「やってみたい」を見つけられる環境を整えることが、将来の学び続ける力につながると考える。また、職業だけでなく、スポーツ・文化・地域活動なども含めて「学び続ける」ことの価値を伝えていくことが重要である。

分類	回答数	構成比	分類の考え方	代表的な自由記述
スポーツ・身体活動	114	18.2%	サッカー／野球／バスケット／バスケット／スポーツ／運動／ハンドボール／水泳	・バスケットボール選手になりたいから活動を続けていきたいです ・ハンドボールをやりたい ・サッカー
芸術・創作	30	4.8%	絵／絵を描／音楽／ピアノ／楽器／陶芸／小説／漫画	・大人になっても絵を描きたい ・活動し続けたいのは陶芸です 楽しいからです ・「学び続けたい」と思うことがあります 大人になったら小説を書いたり、科学、実験をしてみたい
ICT・ゲーム・プログラミング	7	1.1%	プログラミング／ゲーム／配信／動画／パソコン／IT	・プログラミングを学び続けたい 大人になったらゲームを作ってみたい ・配信者 金を稼ぎたいからです ・ポケモンカードゲームです あります 大人になったら働けるから今とは違うことをやれると思うから
学習・知識	102	16.3%	勉強／学び／学習／資格／漢字／英語／科学／実験	・漢字を学び続いていた ・算数を学び続けたい ・自然のことをちょっと学びつづけた。

仕事・将来の夢	44	7.0%	仕事／働／夢／職業／ 将来／会社／お金	・あります将来の夢で ・仕事をしてみたい ・大人になったら仕事したい。大人の仕事をやってみたいから。
趣味・旅行・生活	19	3.0%	旅行／料理／趣味／読 書／園芸／釣り／ペット	・あります 友達と名古屋に行ってみたいこと 友達と旅行と旅行に行ってみたいこと ・大人になってやりたいことは、高校生の友達と旅行に行きたい ・家庭科は活動し続けたいです。趣味や特技になるし、知っている - と役に立つことが多いからです。
その他・具体的要望	311	49.6%	上記分類に明確に該当し ない回答	・ありません ・ない ・ありません

※複数テーマに該当する回答があります

④ 性別・国籍・障害の有無などに関係なく、みんなが一緒に生活するための提案

子どもたちの傾向

「差別をなくす」「平等に接する」「みんなと仲良くする」「一緒に遊ぶ」といった、非常に分かりやすい言葉で共生を表す回答が多い。加えて、障害、国籍、性別など具体的な違いに触れた回答も見られ、単に「仲良くする」だけでなく、違いを理解したり、バリアフリーや日本語支援など環境面の整備を求めたりする意見もある。

分析コメント

子どもたちは、共生社会を「一緒に遊ぶ」「声をかける」「交流する」「困っている人を助ける」といった具体的な行動として捉えている。知識として多様性を学ぶだけでなく、異なる背景や特性をもつ人と実際に関わる経験を重ねることが重要である。また、障害や外国につながる子どもへの支援については、本人の努力だけに委ねるのではなく、バリアフリーや日本語支援など、誰もが参加しやすい環境を整える視点も必要である。

分類	回答数	構成比	分類の考え方	代表的な自由記述
差別をなくす・平等	64	15.0%	差別／平等／偏見／同じように／誰に対しても	・差別しない。男だからとか女だからとか経験してて嫌だから ・差別をなくす ・差別をしない
仲良く・交流する	70	16.4%	仲良く／交流／一緒に遊ぶ／みんなと遊ぶ／話す／声をかけ／友達	・遊ぶ、みんなと交流する ・国際（国際的交流の略）、国学び（他の国の人と交流）など ・みんなと遊ぶ
障害への理解・バリアフリー	27	6.3%	障害／バリアフリー／手話／車いす／点字	・学校にバリアフリーや、日本語教室があると良いと思います ・障害のある人などは周りが手伝えれば不自由な部分はどうかと思う 国籍の違う人がクラスにいて困っているのならばクラスで共通のルールを作れば良いと思う

国籍・外国につながる人への理解	7	1.6%	国籍／外国／外国人／日本語／国際	・国籍については、テレビやyoutubeなどで海外の暮らしをみると、共通点が結構あったことに気づけたから、そのことをもっとたくさんの人が知ったらいいと思う。 ・その子の文化や特徴 性別を認め、その子の国籍などについて学ぶといいと思います。
性別による決めつけをなくす	9	2.1%	性別／男だから／女だから／男女／男／女	・男女混合で遊んだりする ・男子と女子関係なく関わっていきたいです。 ・性別とか関係なくみんなで楽しく住める瀬戸の街が良いと思います
安全・思いやり	11	2.6%	助け／思いやり／暴力／喧嘩／困って／支える	・喧嘩や暴力をしないようにする ・みんなで助け合う。助けないで無視している人を見たことがあるから。 ・困ってる人がいたら助ける。
その他・具体的要望	240	56.1%	上記分類に明確に該当しない回答	・料理の授業を多くする ・遊ぶ みんな楽しめるから ・放課にスマホをみたい 理由は、雨の日が暇だから

※複数テーマに該当する回答があります